連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう!!

労福協だより

2018 秋号
Shizuoka Rofukukyo Dayori
Autumn 2018

(一社)静岡県労働者福祉協議会

全労済静岡推進本部組合員代表者会議
県知事要請
ロッキー奨学金授与式
「生活底上げ・共助拡大」キャンペーン
労働金庫からのお知らせ
全労済からのお知らせ
県生協連 第53回通常総会
退福協・グリーン友の会地区活動報告
ALWF 福祉基金協会からのお知らせ
フードバンクからのお知らせ
ユニオントラベルからのお知らせ
シリーズ運動継承!
事業団体職員・労福協役員へ
贈る言葉
地域・地区労福協活動紹介
地区労福協事務局長の
リレートーク No.30
人物登場

全労済中部統括本部 静岡推進本部 第1回 組合員代表者会議を開催

全労済静岡県推進本部は7月31日（火）、全労済中部統括本部静岡推進本部第1回組合員代表者会議をホテルアソシア静岡において、組合員代表150名のうち、142名出席のもとに開催しました。

議案審議・付議事項はすべて提案どおり賛成多数で承認され、盛会のうちに終了しました。

冒頭、佐竹本部長は「2017年度を振り返って」、「2017年度の事業と活動について」、「2018年度の活動について」、「創立60周年の取り組みについて」、「自然災害について」の5点についての挨拶を行いました。

挨拶の要旨

①2017年度を振り返って

2017年9月に組織改革が実行され、静岡は名称が「静岡推本部」となり、新たに設立された中部統括本部の一推進本部として活動を展開してまいりました。全労済全体の成果は、「健全な事業基盤の確立」は達成したものの、「事業の回復」については、受入共済掛金目標に対し99.6％、契約件数目標に対し98.8％、同口数目標に対し99.1％、契約高に対し99％の達成率となりました。

②2017年度の事業と活動について

2017年度の事業と活動について新規加入では、件数で44,700件・口数で6,770,455口となり、達成率では件数が103.5％・口数が88.3％となりました。重点共済では、自賠責共済が件数・口数ともに目標達成となりました。職域では、支所独自キャンペーンの実施など、運営組織・協力団体と連携した活動を展開した。また、説明会・個別面談といった活動をすすめ、目標達成となりました。居住域では、統一店舗キャンペーン、テレビＣＭ、来店誘導型の新聞折込みなどにより、窓口の新規加入者数は、前年度を上回る6,493件となりました。

③2018年度の活動について

2018年度から2021年度までの4年間は、新たな中期経営政策「New-Zetwork」にもとづき活動をすすめます。キーワードは、「お役立ち」と「共創」である。急激な環境変化の中でも、「変えていくべきもの」「変えてはならない普遍的なもの」をしっかりと認識し、皆さまと共に労働者自主福祉運動を推進してまいります。

④創立60周年の取り組みについて

静岡労済創立60周年事業として「創立60周年記念キャンペーン」の展開や、推進本部・支所単位でレセプション・記念講演などを実施し、諸先輩が作り上げた労済運動を、もう一度見直す機会となりました。「創立60周年記念キャンペーン」では、「職域」「共済ショップ窓口」での新規加入件数に応じた慈善団体への寄付を実施することとし、労福協などと連携した活動を展開しました。取り組みの成果として、202,000円を静岡新聞「愛の都市訪問」、660,000円を「フードバンクふじのくに」へ寄贈しました。また、団体保障制度の組織加入決定した26団体へ、各地の地域集会で表彰させていただきました。

⑤自然災害について

2017年10月の台風21号・22号では、東海・北陸・近畿を中心に大きな被害が発生し、約18,000件・約39億円、東北・北陸の雪害では約20,000件・約42億円の被災受付と共済金をお支払いしました。さらに、本年6月の大阪北部地震では9,000件超、7月の西日本の大雨では5,000件超の被災受付（7月31日時点）がありました。静岡推進本部からも被災地に現場調査要員を派遣し、全国の役職員一丸となって被災者対応をすすめています。なお、2017年度の静岡推進本部の共済金額は87.8億円でこのように多くの共済金が支払いできるのも、組合員の皆さまの加入の賜物である。全労済の想いは「連携・支えあい・助け合い」であり、「困った時はお互いさま」の言葉通り、私たちが進めている協同組合の神髄であり、共済事業への誇りと責任の重さを痛感しております。

2018年度も、役職員が一丸となって一歩一歩前進していくことをお誓い申し上げると共に、全労済が更なる前進が図れますよう、皆さまの従前にも勝るご理解とご協力をお願い申し上げます。

川勝知事へ 4項目を要請
2018年度「対県要請」

静岡県労福協の池冨理事長は8月21日静岡県庁別館で川勝知事と面会をし、2018年度の「対県要請」を県労福協と連合静岡で行いました。当日は冒頭要請書を提出し、写真撮影を行いました。

続いて、県労福協の池冨理事長、連合静岡の中西会長の挨拶を行いました。次にそれぞれの団体の要請ポイントの説明を行い県との意見交換を行いました。関係部局の部長よりコメントをいただきました。

今年度の要請は、県労福協・労働金庫・福祉基金協会の3団体から4項目の要請があり、7月の事業団体責任者会議を経て県労福協が取りまとめをし、要望書を作成しました。

■要請項目（要点）

要請 1　2017年度は2,902件の食料支援要請に応え、約60トンの食料を提供してきた。

安定した食料支援の為、年間を通し県下各地区労福協、福祉事業団体、労働団体等によりフードドライブで食料を集めている。一方、事業として継続させていくためにＮＰＯ法人「フードバンクふじのくに」は賛助会費、助成金、寄付金で運営しているが、更なる活動を拡充させていくためには、安定した財政・運営基盤を作らなければならない。

財政支援とともに、生活困窮者・食品ロス・災害時の各対策としての観点から捉え、多くの食料支援要請に応え得る規模の活動拠点として県施設の活用を認めるなど、フードバンク事業への具体的な支援策の実施をお願いしたい。また、引き続き広く県民へフードバンク事業を広報していただきたく要請したい。

食料要請の状況から見ても、県内の生活困窮者の現状は深刻となっている。本年10月施行の生活困窮者自立支援法の改正に伴い、本県においても支援を必要とする人たちの相談・支援につながる体制の整備・拡充も併せてお願いしたい。

要請 2　奨学金（日本学生支援機構）利用者で県内就職者に対して、利子補給制度の新設を要望したい＜継続要請＞

大学生の２人に１人は何らかの奨学金を利用しているとの調査が出ている。2018年度から住民税非課税世帯のうち1学年2万人を対象に月額2～４万円が支給されることになった。支給金額や対象者があまりも少ないという課題は残しつつも、大学生等を対象とした国の奨学金制度としては初めて給付型を実現したことは大きな前進であり、国民的な運動の成果である。今後は、対象者や支給金額を更に拡充し、大きく育てていくことが必要である。そして、有利子から無利子へ、貸与から給付への流れを加速させ、既存の返済者の負担軽減や救済制度の拡充、学費を含む教育費負担の軽減につなげていくべきだと考える。

他県の自治体において奨学金返済支援制度の導入や検討が始まっているとの報道もされている。

昨年度、他の地方自治体、企業の動向を踏まえて調査研究していくと回答をいただいている。県内就職者に対する支援は、人口が社会減となっている本県としては重要な政策であると考える。調査を踏まえた上での考えをお聞かせいただき、奨学金返済利息の援助制度の新設について引き続き要請する。

尚、新設に当たっては当協議会、福祉事業団体の活用をお願いしたい。

また、県独自の奨学金制度の創設や教育費全般にかかわる支援制度充実の検討もお願いいしたい。

要請 3　若年層に対する金融知識（金融リテラシー）の教育体制の整備を要望する＜新規要請＞

金融広報中央委員会（事務局・日銀）がまとめた金融リテラシー調査2016年によれば、静岡県の金銭に関する知識水準は全国８位だったものの、学校等において金融教育を受けたと回答した割合は全国平均を下回っている。

一方、今国会において成人年齢を18歳へ引き下げる改正民法が成立し、現在未成年に属する若年層が自己責任において、金融取引を単独で行える環境となった。今後、社会に出て間もない若者が貯蓄やローン利用などの金融取引においてトラブルに陥らないためには、正しい金融取引に関する知識の習得が必要である。「静岡県消費者教育推進計画」においては若者に対する消費者教育の重要性が示されているが、より金融知識の習得に特化したカリキュラムを構築するなど、18歳までに社会において必要な金融知識を習得できる環境の整備を要望する。

要請 4　「ライフサポートセンターしずおか」に対する積極的な行政支援をお願いしたい＜継続要望＞

「ライフサポートセンターしずおか」は、県内６箇所の各事務所で広く勤労者とその家族を対象に、暮らし全般に亘る相談として無料の「暮らし何でも相談」を開催し、2017年度は2,000件の相談（こころの悩み416件、家庭問題239件など）を受け付けた。また、生涯に亘り充実した生活が送れるよう、各世代層のニーズに合わせた講座「ロッキーカレッジ」を県内各地で40回程度開催し、好評を頂いている。今年度も引き続き、同センターの一層の活動充実に向け、静岡県をはじめ県下の多くの市町においても行政施策として有効なものと位置付けて頂き、広報誌・ホームページ等への掲載、周知活動にご支援・ご協力をお願いしたい。

静岡県労福協 2018 福祉強化キャンペーン

今年度方針としています「生活底上げ・共助拡大キャンペーン（仮称）」を、全国展開に歩調を合わせて『静岡県労福協2018福祉強化キャンペーン』として、2018年11月1日から2019年1月31日（10月を周知期間）まで県下全域で展開します。

主要テーマは、①労働者自主福祉運動の理解者と福祉事業団体利用者の増加による底辺拡大、②可処分所得の向上に資する運動の展開、③全国一斉奨学金制度改善・教育費負担軽減運動の展開とし、地域・地区労福協における活動を柱に、労金や全労済などの福祉事業団体と連携した取組みを行います。

労働者自主福祉運動は、労働者が相互扶助や協同・連帯の理念と手法に基づき、自主的に福祉活動の主体となり、自らの組織と資金により、その生活上の問題解決にあたる活動です。その為には、多くの意見を集めて身近な問題点を捉える必要があり、運動そのものへの理解者そして福祉事業団体の利用者が多く存在することが生命線であり、永い活動の歴史の中から労働者間の統一と団結のために生まれてきたものです。今、キャンペーンを通じて、労働者自主福祉運動の理解者と福祉事業団体の利用者の増加を図り、運動の底辺を広げる取組みを地域・地区労福協における活動を柱に組み立てていきます。併せて、ここ数年全国展開として取組んできた奨学金問題への改善活動を中央労福協の方針を踏まえて県内で活動を進めます。

「奨学金制度改善・教育費負担軽減運動」

中央労福協「2018福祉強化キャンペーン」の取組みとして、全国一斉行動とする「奨学金や教育費に関するアンケート調査」と「奨学金に関する全国一斉相談」について、静岡県労福協のキャンペーンの一環として、10月～11月の期間、会員労組と福祉事業団体全体で活動を展開します。

アンケート調査は利用実態に加え、教育費負担のあり方や奨学金制度のあり方、奨学金制度改善に向けた具体的施策についての意識を重点的に調査します。

また奨学金に関する全国一斉相談会を実施します。奨学金問題への取組みに賛同いただき、県司法書士会・福祉基金協会との共催で行い、司法書士の同席の元、具体的な手続きを含めて相談を受けられる体制で臨みます。

11月27日 LSC東部事務所　☎055-922-3715
11月28日 LSC中部事務所　☎054-273-3715
11月29日 LSC西部事務所　☎053-461-3715
9時～17時まで電話相談を実施します。

ロッキー奨学金 授与式

7月27日（金）、第12回ロッキー奨学金の授与式がALWFロッキーセンター会議室にて行われました。

『ロッキー奨学金』は、静岡県労働金庫の会員（県内の労働組合など）により静岡県労働金庫特別利用配当金から拠出され2010年6月に創設した『地域役立資金』の内、県労福協が管理している“人づくり資金”から奨学金20万円を給付する制度（返済不要）です。また、奨学金の対象者は、静岡県内に在住もしくは企業などに勤務する勤労者の子弟で経済的支援が必要と認められる学生で、いずれの学生も各大学から推薦いただいた優秀な方達です。今回の授与式では静岡大学・静岡県立大学・静岡文化芸術大学で奨学生を募集し、各大学から成績優秀な方9名を推薦していただきました。

授与式の冒頭、県労福協池冨理事長から「労福協は勤労者の生活を守るために運動を行っている。助け合い、支え合い、分かち合いの運動を労福協が行っていることをこの機会に覚えて欲しい。奨学金が皆さんの目標達成の一助になってほしい」と挨拶を行いました。

続いて、労働金庫の古川理事長は「労働金庫は利益を目的に事業を行っていない。利益が出れば社会貢献などを行っている。コンビニのATM手数料が無料になっているのでろうきんを賢く使って欲しい。ロッキー奨学金を皆さんの夢を実現する糧にして欲しい」と挨拶を行いました。

その後、奨学生の代表者は「勉学の費用と自分の部活動費を含め、金銭的に大変な状況でした。このように行く先の見えない不安に直面している中、ロッキー奨学金を頂けることになり、心から感謝しています。勉学・部活動の二本柱に集中できる環境が作れる今、よりその二つに邁進し、将来のための基礎作りや実技を身に着け、最終的には、自分を支援してきた親を含め、多くの方に恩を返せるような存在になることを決意して、感謝の言葉とさせていただきたい」と謝辞を述べました。

ZENROSAI NEWS
1818A009

全労済のマイカー共済 2019年1月制度改定のお知らせ

■主な改定内容

Point1 掛金の改定

Point2 AEB割引の新設

Point3 ロードサービスの拡大

※その他にも改定内容がございます。
詳細は全労済までお問い合わせください。

Point1 掛金の改定

全体で
平均 **3.6%** の引き下げ！！

※ 車の種類・契約条件によって改定率が異なり、条件によっては、掛金が引き上げとなる場合もございます。

Point2 AEB割引の新設

衝突被害軽減ブレーキ（AEB）が装着されている自動車にAEB割引を新設します。
対象となる場合、**9%**割引！！

衝突被害軽減ブレーキ（AEB）
※前方の障害物との衝突を予測して警報し、衝突被害を軽減するために制動制御する装置。

警報に気付かないときは、自動ブレーキにより制御がかかります。

■実施時期

【新規】 2018年12月1日以降、効力開始（サービス開始）となる契約
【継続】 2018年12月以降に満期を迎え、継続となる契約

Point3 ロードサービスの拡大

①これまで付帯されていなかった
二輪車・原付も対象に！！

②自走不能な場合のレッカー牽引が
30kmから**100km**に！！

※ 認可折衝中のため、ご案内の内容とは異なる場合がございます。

まずはお見積もりで、手頃な掛金をお確かめください！

の写しを
所属団体 または
共済ショップ
へ持参ください。

所属団体を通じて
ご加入いただくとさらにおトク！！
団体掛金が適用されます！！

原付やバイクをお持ちの皆さま 自賠責共済（保険）へのご加入・ご継続忘れていませんか？

自賠責共済（保険）への加入は、法律（自動車損害賠償保障法）によって義務づけられており、自賠責共済（保険）に加入していない車両は運行できません。もし、加入しないで自動車・バイクを運行すると法律により罰せられます。

●未加入で運行した場合
6ヵ月の範囲内の
免許停止（違反点数6点）
＋
1年以下の**懲役** または 50万円以下の**罰金**

すべての自動車やバイクに加入が義務づけられている自賠責共済（保険）の満期日は近づいていませんか？

お申し込みいただく際に必要なもの

①契約される車両の車検証
新車などの新規車検登録の場合は、車体番号および車種が記載された書類（自動車売買契約書など）、原付などの車検対象外の自動車の場合は、標識交付証明書、軽自動車届出済証、または車体番号のわかる書類
②満期をむかえる自賠責保険（共済）証明書

■お見積もり・ご相談は所属団体または最寄りの共済ショップまでお問い合わせください■

●共済ショップ沼津店 TEL:055-923-6655 ●共済ショップ富士店 TEL:0545-64-6031
●共済ショップ静岡店 TEL:054-254-6031 ●共済ショップ藤枝店 TEL:054-643-6031
●共済ショップ浜松店 TEL:053-454-6031 ●共済ショップ磐田店 TEL:0538-86-6031
全労済静岡推進本部（静岡県労働者共済生活協同組合）

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて各都道府県生協の組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

保障のことなら 全労済 全国労働者共済生活協同組合連合会
カーライフを応援する、頼れる補償 マイカー共済 自動車総合補償共済
マイカー共済とあわせての加入を 自賠責共済 自動車損害賠償責任共済

〈ろうきん〉で
おまとめスリム 2018 冬 キャンペーン

今、支払っているローンを早く終わらせたい…
月々、ボーナスの返済額を抑えたい…
そんな方はスグに！

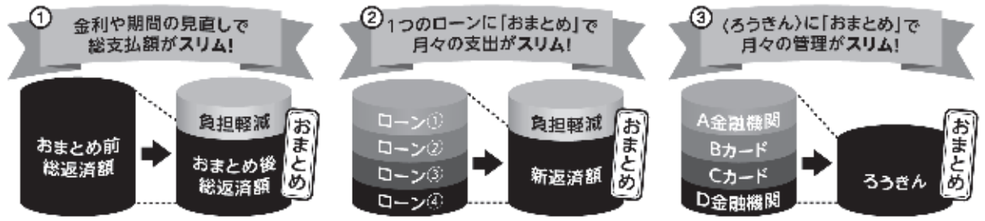
キャンペーン期間
2018年 11月1日木
▼
2019年 1月31日木

家計見直しについてはコチラ！
スマホ版にアクセス！

おまとめローンde家計支出をスリムにしよう！

ご利用中のローンを見直すことで、総返済額の削減や返済期間の短縮、月々・ボーナス返済額を抑えることができます。
ご自身のライフプラン設計に応じて、「ローンのおまとめ」で返済しやすいプランに見直し、家計の支出をスリムにしましょう。

ローンのおまとめイメージ図



❶ 他金融機関で返済中の「返済予定表」等をご用意ください。
❷ 借入れ内容を確認させていただき、ご返済プラン等を提案いたします（無料）。
❸ お客さまのご希望など、何でもご相談ください。

※「おまとめ」のメリットは現在ご利用中の融資制度や「おまとめ」後の融資制度の決定等により異なります。総返済額・借入金額の減少をお約束するものではありません。また諸条件によりお客さまのご希望にそえない場合がございます。

マイカー購入、教育資金、住宅リフォームなどをトータルでサポート。

オートローン 『役立宣言』

自動車・オートバイ、クルーザーの購入やその維持管理費用などに。

教育ローン 『役立宣言』

入進学にかかる資金、仕送り費用など、教育にかかる資金に。

無担保 住宅ローン 『役立宣言』

住宅購入や増築、リフォーム、屋根や外壁の塗装、住宅関連の設備などに。

商品名	ご融資額	ご返済期間
オートローン『役立宣言』	最高1,000万円	最長10年
教育ローン『役立宣言』	最高2,000万円※1	最長20年 ※据置期間（最長6年6ヶ月）を含む
無担保 住宅ローン『役立宣言』	最高500万円※1	最長25年※2

※1 静岡県勤信協保証をご利用の場合：最高1,000万円
※2 静岡県勤信協保証、セディナ保証をご利用の場合：最長20年

●適用金利 （年利）

金利制度	返済期間	適用金利
固定金利	5年以内	1.98%
変動金利	全期間	2.40%

※5年以内の返済の場合は、「固定金利」・「変動金利」いずれかを選択いただけます。
※表示の金利は日本労信協保証をご利用の場合。

お客さま1件のご利用に対し、〈ろうきん〉が50円を環境保護団体へ寄付します。

ご注意事項
●表示の内容は2018年10月1日現在の内容です。●各商品のお使いみちの詳細は、県内〈ろうきん〉各営業店でご確認いただけます。●担保・取扱手数料等は不要です。●保証人は原則不要です。保証機関の保証をご利用いただきます。勤務先の労組・互助会等が〈ろうきん〉の会員で、その会員にご所属の方に、保証料を〈ろうきん〉が負担します。静岡県勤信協保証の場合、年1.0%の保証料を別途ご負担いただきます。セディナ保証の場合、表示の適用金利に年1.0%の金利を上乗せします。●日本労信協または静岡県勤信協の審査基準等を満たさない場合、セディナ保証での再審査をさせていただきます（無担保住宅ローンは返済期間20年以内の場合）。●返済試算額は、店頭またはホームページでご確認いただけます。●事業目的にはご利用いただけません。●諸条件により、お客さまのご希望にそえない場合もございます。●詳しくは店頭に説明書をご用意しています。

いつもあなたの目線で。 静岡ろうきん
ピポパ de ろうきん 携帯電話からでもOK!
フリーダイヤル 平日 9:00～18:00
0120-609-123
インターネットホームページ
http://shizuoka.rokin.or.jp
静岡ろうきん 検索
相談会のご予約
スマホ版にアクセス!

静岡県生協連第 53回 通常総会を開催しました

6月22日(金)ペガサート(静岡市葵区御幸町3-21)において、第53回通常総会を開催いたしました。当日は、代議員総数50名中50名(本人出席35名・書面議決12名・委任出席3名)が出席し、第1号議案から第4号議案を審議し、すべての議案を満場一致で可決しました。

第1号議案　2017年度活動報告、決算報告承認の件
第2号議案　2018年度活動方針、予算承認の件
第3号議案　役員選任の件
第4号議案　役員報酬決定の件

静岡県生協連は、昨年2017年に創立50周年を迎えました。50周年記念式典には川勝平太県知事をはじめ関係諸団体の皆様にお越しいただき、生活協同組合の存在価値をあらためて確認する機会とすることができました。県民の皆様からの生活協同組合への期待を受け止め、県民のくらしに貢献できるように、行政や諸団体とのネットワークを広げていきます。

【2017 年度の活動より】

静岡県生協連創立50周年記念式典を開催しました(2017/9/15)。式典には川勝平太静岡県知事をはじめ、行政、県議会議員、協同組合、労働者福祉協議会、他県生協連合会、県内諸団体など、日頃つながりのある皆様77名に参加いただきました。

大規模災害発生時の県内支援活動を諸団体と協同して進めるために、静岡県社会福祉協議会、静岡県ボランティア協会との連携を進めています。「静岡県内外の災害ボランティアによる図上訓練」に本部スタッフとして参加しました。

認定NPO法人フードバンクふじのくにの構成団体として運営に参画しています。会員生協から食品の提供を行っています。ユーコープでは、宅配事業で発生する在庫品や返品商品など841kgを寄贈しました。またパルシステム静岡では、家庭用災害備蓄品セットの買い替えの際にフードドライブに取り組み62kgを寄贈しました。

2018年度は「行政や諸団体とのネットワークを強化し、会員生協とともに県民の平和でよりよいくらしにつながる取り組みをすすめます」をスローガンにかかげ、防災、フードバンク、食の安全・食育などのテーマでの取り組みを進めてまいります。

【新たに選任された役員】

会　　長 / 稲垣 滋彦（ユーコープ顧問）
副 会 長 / 佐竹 功　（静岡県労働者共済生協理事長）
専務理事 / 宮﨑 泰成（ユーコープしずおか県本部長）
常務理事 / 中村 範子（員外）
常務理事 / 江﨑 玲子（員外）
理　　事 / 尾上 友宏（静岡県教職員生協理事長）
理　　事 / 加藤 恒一（浜北医療生協専務理事）
理　　事 / 芹澤 潤二（生活クラブ生協専務理事）
理　　事 / 田口 暢子（ユーコープ理事）
理　　事 / 寺西 道治（あいち生協専務理事）
理　　事 / 藤﨑 稔　（スズキ生協常勤理事）
理　　事 / 細谷 里子（パルシステム静岡副理事長）
理　　事 / 増田 勝俊（静岡県教職員生協常務理事・新任）
理　　事 / 丸山 晃弘（静岡大学生協専務理事）
理　　事 / 望月 美可（ユーコープ理事）
監　　事 / 長谷川民樹（パルシステム静岡管理部長・新任）
監　　事 / 廣瀬 栄子（ユーコープ監事）

退福共・ろうきんグリーン友の会 活動報告

湖西地区退職者福祉共済会・ろうきんグリーン友の会合同

料理教室…「健康は食事から」

7月19日(木)湖西地区退福共・ろうきんグリーン友の会会員11名で、今話題の食材“麹”“オリーブオイル”等を取り入れ、夏バテしない身体作り料理にチャレンジしました。

カロリーや食材に拘り、男性にも気軽に作ることのできるレシピを勅使(ケシ)先生に考案いただいて、慣れない手つきの包丁さばきをしている男性陣のサポートを、ろうきんグリーン友の会の会員の皆様に、細かい調理の指導をいただきながら5品をつくりました。

沼津地区退職者福祉共済会・囲碁部

囲碁交流大会

沼津地区退福共は2018年度前期の囲碁大会を8月5日(日)大岡地区センターにおいて開催しました。前回同様大岡地区囲碁愛好会メンバーを交えた大会になりました。前回日本棋院の「囲碁持点制度」を取り入れて有段者、級位者交えて対戦して、それぞれ棋力に応じたハンディキャップ(持ち点)が暫定的に決まり、今回からはみなさんの「持ち点」をもとに対戦しました。

最近、囲碁・将棋界が若手の台頭もあって人気があり、ブームになっているので、われわれも負けないように、またボケ防止にも頭の体操にもなりますので続けていきたいです。

棋力アップ目指して

熱戦が‥‥。

東部ブロック・中東遠地域・西遠地域(浜松・湖西)ろうきんグリーン友の会

劇団四季「オペラ座の怪人」静岡公演観劇ツアー

7月26日(木)44名・7月28日(土)138名の総勢182名が、17年ぶりの静岡公演・劇団四季ミュージカル「オペラ座の怪人」を観劇しました。

「劇団四季のオペラ座の怪人はすごい」に偽りなしだった。キャストの皆様も舞台装置も全てが豪華。出演者の方々の歌声も迫力満点。ドラマチックで見ごたえのある作品でした。

労福協ってなあ～に! 51

AEB

※詳しい制度改定の問合せは全労済へ

(公財)静岡県労働者 福祉基金協会からのお知らせ

— 掲載の講座は参加費無料です —

富士　がんばらない介護

直面するまで実感がわきにくい介護。祖母、母、弟、3人を21年間ひとりで介護した経験と、700件以上寄せられた介護相談から、表面化しにくい介護の実態や、1人で抱え込まず、自分の生活を大切にしながら介護と向き合うためのヒントを伝えます。

日時：11/17（土） 13：00～15：00
会場：富士ロゼシアター　第2会議室
募集：70名
申込：ライフサポートセンター岳南　☎ 0545-57-6029
講師：橋中今日子さん　介護者メンタルケア協会代表・理学療法士

リハビリの専門家として14年間病院に勤務するかたわら、認知症の祖母、重度身体障害の母、知的障害の弟の家族3人を21年間にわたって1人で介護する。自身の介護体験と理学療法士としての経験、心理学やコーチングを用いて、介護に関わる人たちのサポート活動を行っている。テレビやラジオでも活躍。著書『がんばらない介護』（ダイヤモンド社）。

ロッキーカレッジの開催報告

おやこおこづかい教室（伊東・浜松・静岡）

叱らなくても子どもは伸びる（浜松・富士宮）

円満な相続（沼津・磐田）

ミサコのピアノ（静岡）

妙慶さんのちょっといい話（島田）

国境なき医師団の活動について（静岡）

●「ALWF（アルーフ）ロッキーセンター」のご利用をお待ちしております!!

会議室の利用方法や料金等のお問い合わせ、お申し込み等は下記で承ります。

■問合せ先
公益財団法人 **静岡県労働者福祉基金協会**
ALWFロッキーセンター
〒420-0851　静岡市葵区黒金町5-1　静岡県勤労者総合会館3階
TEL 054-273-3000　FAX 054-272-7326

静岡　今からはじめる老い支度　～セカンドライフを応援する連続講座～

セカンドライフを考えることは、「これからの人生」を豊かにします。
誰でもいつかは迎える老い、第二の人生をどうデザインするか・・・自分自身が望むものは何かを考えます。

10/11（木）
一歩、一歩、ありがとう
～妻・田部井淳子と歩いた道～
田部井政伸さん（登山愛好家）

11/8（木）
人生100年時代の終活
～いつか来る! おひとりさまに備える知恵と工夫～
中澤まゆみさん（ノンフィクションライター）

10/25（木）
自分らしく生き、自分らしく逝く
～あなたらしく生きるために～
戸松義晴さん（全日本仏教会事務総長）

会場：静岡労政会館6階ホール
時間：13:30～15：20
申込：ライフサポートセンター中部
☎ 054-270-3963

三島　カラダの中からきれいになる食事法

腸内環境を整え健康美人をめざす食習慣などを伝えます。

日時：10/27（土）10：00～12：00
会場：三島市立保健センター
募集：50名
申込：ライフサポートセンター東部
☎ 055-929-9820
講師：加藤初美さん
（玄米酵素　管理栄養士）

焼津　叱らなくても子どもは伸びる

教師を務めた経験から子育てに役立つ情報を伝えます。
日時：10/27（土）10：00～12：00
会場：焼津市文化センター会議室
募集：100名
申込：ライフサポートセンター
しだはいばら
☎ 054-646-6055
講師：親野智可等さん
（教育評論家）

浜松　脳いきいき講座

認知症の理解と予防についてと、脳いきいき度チェック（漢字色別テスト）を行います

日時：12/16（日）　13：30～16：00
会場：浜松労政会館
募集：50名
申込：ライフサポートセンター西部
☎ 053-466-6307
講師：志村孚城さん（日本早期認知症学会名誉理事）
奥山恵理子さん（日本認知症ケア学会代議員）

静岡　認知症に負けない！

認知症の正しい理解と予防、見逃さない方法などを伝えます。
日時：12/1（土）　10：00～12：00
会場：ALWFロッキーセンター
募集：80名
申込：ライフサポートセンター中部
☎ 054-270-3963
講師：奥山恵理子さん（日本認知症ケア学会代議員）精神保健福祉士

暮らしなんでも相談・ロッキーカレッジの情報はこちら。 ライフサポートセンターしずおか　検索

日常生活で起こるトラブルや悩みごと等のご相談に応じます。お気軽にご利用下さい。

★ 暮らし何でも相談
消費生活、家庭、労働、子育て、介護、年金、住まい、多重債務、融資だけでなく、生きがい、生活設計、ボランティアなど、充実して暮らすための相談なども結構です。
★ 豊富な相談協力ネットワークにより、適切な専門機関をご紹介します。
（弁護士、司法書士、行政機関、社会福祉協議会、金融機関、ＮＰＯ団体等）
★ 相談は無料
★ 県内６箇所のセンターで相談に応じます。

相談ダイヤル
受付は平日9:00～17:00

東　部：055-922-3715　西　部：053-461-3715
中　部：054-273-3715　中東遠：0538-33-3715
しだはいばら：054-646-6055　岳　南：0545-51-3715

活動報告

フードバンク ふじのくに

204箇所の拠点でフードBOXを設置し、
ご家庭で眠っている食品を募集しました。

いつもフードバンク活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

今年の夏のフードドライブは市役所、社会福祉協議会、関連NPO、スーパーマーケット、地区労福協等、合わせて204箇所の拠点でフードBOXを設置し、ご家庭で眠っている食品を募集しました。それぞれの協力拠点が、ただ単に期間中にＢＯＸを置いて食品を集めているだけでなく、独自に広報誌などを使って告知をしたり、企業に協力を要請したり、積極的に食品を集めていただきました。

県内204拠点という数字は全国でもトップクラスの設置拠点数となり、静岡県でのフードバンク活動の広がりは、全国のフードバンク団体からも先駆的な事例として取り上げられております。これも皆さまのご協力のおかげだと思います。

そして、今回ご協力いただきましたフードドライブでは8トンを超える食料が集まりました。

皆さまからご寄贈いただきました食品は、市役所や社会福祉協議会や福祉施設・団体を通じ、県内の食料支援を必要としている方々へお届けさせていただきます。ありがとうございました。

食料を提供する先の貧困問題といいますと、昨今では「子どもの貧困」の解決が急務と言われております。

2017年厚生労働省から発表された数値によると「子どもの貧困率」は6人に１人から7人に１人の割合へと数値が減少しました。

数値は減少しているものの、学校の１クラス（35名）のうち少なくとも５世帯、学校単位でみるともっとたくさんの家庭が苦しい生活を余儀なくされているという厳しい現実が浮かび上がってきています。

予断ならない現状が続くなか、昨年度から引き続き、皆さまから寄贈いただきました食品を「苦しい」という声のもとへ提供し続けて行きたいと考えております。

また、フードバンク活動は皆さまからの食品寄贈、寄附金、ボランティアの全てが１つとなってこそ可能となる事業だと思います。

お金があっても、食品とそれを仕分けるボランティアがいなければ食料支援はできませんし、食品だけがあっても事務所を構え、事業を推進していくことはできません。

私たちの活動に賛同していただき、食品だけではなく活動費として「寄附金」をいただく企業や個人の方も増え、先日も「スズキ株式会社」様、「矢崎総業株式会社」様、「グリフィスフーズ株式会社」様より当法人の活動のためのご寄附をいただきました。

ありがとうございます。大切に使わせていただきます。

今年度は昨年度以上のペースで市役所や社会福祉協議会から依頼が続き、生活に困窮している家庭が多いことを実感させられる日々が続いております。

「苦しい」という声に今後も応えていくために、私たちも連帯と協同を重ねながら、お力を貸していただいております皆さまのご期待を裏切ることのないよう、フードバンク活動に邁進したいと考えております。

お願いばかりになり恐縮ではありますが、今後ともご協力のほど、よろしくお願い致します。

「ユニオントラベル」がお薦めする

旅だより

「海のある奈良」と呼ばれる若狭の国（福井県）。約１３０もの古刹や数多くの仏像があり、奈良・平安時代の文化が自然のたたずまいの中にひっそりと残された文化財の宝庫です。

若狭の国 福井

■国分寺 木造薬師如来坐像

■明通寺三重塔

若狭文化の象徴、明通寺

この地にある明通寺は、鎌倉時代を代表する建築物で「若狭文化の象徴」ともいわれています。北陸を巡行していた坂上田村麻呂が夢のお告げによって806年に創建したと伝えられ、うっそうと繁った杉木立に囲まれて威風堂々と佇む本堂と三重塔は国宝に指定されています。

明通寺のほかにも、京都や奈良の影響を受けた貴重な文化財がたくさん。重要文化財等に指定された仏像や建築物が数多くみられます。

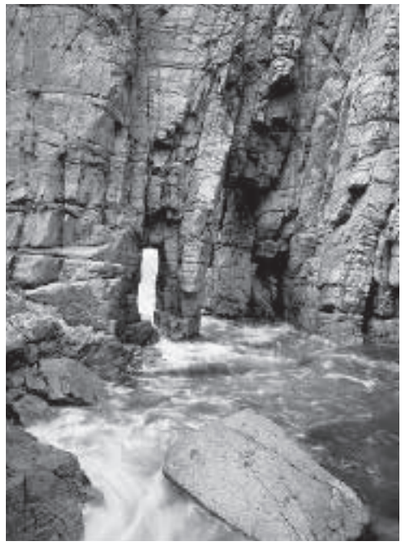
若狭から都へつづく鯖の道

古くから若狭小浜は天皇に捧げる食物である「御贄（みにえ）」を供給する御食国（みけつくに）として、朝廷の食を支えてきました。若狭湾で水揚げされた魚介類は、若狭街道を経て、朝廷のあった京や奈良の都まで運ばれていました。小浜市の御食国若狭おばま食文化会館では小浜の職位にまつわる歴史や文化をはじめ、伝統工芸体験もできます。

また、街道の起点である小浜には、古い商家や町家、茶や建築の千本格子などの建造物が立ち並び、街道途中の宿場町として栄えた熊川宿には、番所など当時の様式の建物が立ち並び、昔ながらの用水路が流れています。ともに国の重要伝統的建造物群保存地区にも選定されています。

自然が織りなす大地

小浜市の北部にある「蘇洞門」は、波の浸食によってできた奇岩・洞窟・断崖と断崖から流れ落ちる滝が約6kmにも及び、その豪壮雄大な姿は、日本海側有数の景勝地となっています。ほかにも夫婦亀岩谷獅子岩などがあり、遊覧船（周遊1時間）で楽しめます。



■蘇洞門（そとも）

■多田寺　木造薬師如来立像

キリトリ

GrinPa グリンぱ

11月に6日間限定の特別感謝DAY開催!!

屋外スケート場（11月17日オープン予定）
※ご利用希望の場合はオープンを確認の上お出かけ下さい※

◆開催日◆
2018年11月17日（土）～19日（月）
11月23日（金・祝）～25日（日）

最大 1,200円 お得！

【受付案内】
受付場所：チケット売場窓口
受付時間：営業時間内
★当日、このチラシを切り取り、窓口にご提出ください（コピー可）★
※お取り扱いは現金のみになります。
※営業時間・イベント情報など施設に関する詳細はHPをご覧ください

静岡ユニオントラベルお得意様
（事業所・お客様名）
様

	大人		小人	
ワンデークーポン	通常3,500円 ⇒2,300円	名	通常2,600円 ⇒1,800円	名
入園券	通常1,200円 ⇒800円	名	通常800円 ⇒600円	名

【お問合せ】 富士急行㈱営業部静岡営業所　054-221-5353　㈱静岡ユニオントラベル　054-203-6877

人物登場

地区労福協事務局長のリレートーク　No.30

仲田（ナカタ）　和也（カズヤ）

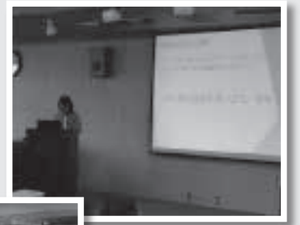
掛川地区労福協：事務局長
出身組織：ヤマハモーター
　　パワープロダクツ労働組合
役職名：執行委員長

①趣味：ゴルフ・効果が見えないダイエット
②モットー：たいがいのことは気合でなんとかする
③最近感動したこと：息子の身長が一年で
　11センチも伸びていたこと
④最近失敗した事：やりもしないダイエット器具を
　買ったこと

皆さんこんにちは。掛川地区労福協で事務局長を仰せつかっております、ヤマハモーターパワープロダクツ労働組合の仲田和也です。掛川地区労福協の事務局長に就任してから、早くも１年が経過し、２年目に突入するに当たって、更に労福協活動を活性化すべく、会員の皆さんが、興味をもって参加でき、会員同士が交流しやすいイベント運営や、企画を考え、実行していきたいと考えています。

この、掛川地区労福協の活動では、５本の柱を基調として、活動をおこなっております。

今回はその中より、“文化・教養・啓発活動と”“社会貢献　還元活動”の２つの活動について紹介したいと思います。



まず初めに、文化・教養・啓発活動ですが、会員を対象に、さまざまなセミナーの開催や、講演の開催を行っています。投資信託、資産運用セミナーや、セカンドライフセミナーなど、勤労者の大切な資産を守るためのセミナーや、セカンドライフに対する知識向上のセミナーなどを開催しています。特にセカンドライフセミナーでは、多くの会員の方からの参加があり、夫婦で参加される方もいます、参加者からは、「個別相談に参加しようと思う」などの意見もいただいており、注目度が高くなっていることも感じられました。

次に、社会貢献活動については、毎年、地域のカーブミラー清掃を行っています。

本年においても、約 60 名が 20 チームにわかれ、ひとつひとつ、ミラーを丁寧に拭き上げます。毎年おこなっている活動ということもあり、最近では、地域の住民の方から、「ごくろうさま、ありがとう」などの声もかけていただけるようになってきました。地域との共存、共栄をしっかりと図るため、今後も継続していきたいと思います。

最後に、私が所属する、掛川地区では、昔から二宮尊徳の残した、報徳の教えというものが地域に根付いています。その中の、教えの一つに“積小為大”せきしょういだいという言葉があります。コツコツとやり続けることがやがて大きなものとなり、成果を生み、達成感を得ることをいいます。今後も、労福協活動をコツコツやり続け、自主福祉運動の維持発展に努めて行きたいと思います。

運動継承！

事業団体職員・労福協役員へ

贈る言葉

ライフサポートセンター友の会
事務局　次長
八木　衛氏

「ライフサポートセンター友の会」の設立経過と果たすべき役割について　その(2)

◆県労福協におけるライフサポートセンター設立に向けての活動に於いては議論百出で、私は当時ろうきん本部におりまして、いろいろな方から説明を受けたのですが結局よくわからない、というのが正直なところでした。誰が、どこで、何をやるのか？　事業に係る各種の費用はどうするのか、新たな事業展開をゼロから起こそうとするのですから当然ですが、いろいろな議論がありました。そうした疑問や議論を引きずりながら、２００５年８月の県労福協の幹事会で「設立準備委員会」を設置するという事になってきました。

◆メンバーとしては、県労福協・連合静岡・労働金庫・全労済・それから静岡ワークライフ研究所（静岡ワークライフ研究所は、勤労者の生活と福祉に関しての内外の知識を摂取し、現状分析する事によって将来を構想し理論と情報を作り出していく研究所として、県労福協傘下の福祉事業団体として１９９０年設立。現在は福祉基金協会に事業を継承し組織は解散済）、それから労働者福祉振興会（福祉振興会は、勤労者家庭、勤労女性及び外国人労働者の生活の安定、向上等を支援するための事業を行う事により、勤労者の福祉の増進に寄与することを目的に県労福協傘下の福祉事業団体として１９９２年設立。現在は福祉基金協会に事業を継承し組織は解散済）という団体から委員が選出され、そして準備委員会が設置されました。

◆準備委員会の中で議論の末大筋として共通認識となったのは、大量定年退職者・リストラによる失業・非正規雇用労働者の急増、こういった方々に関する問題が大変多く出ておりましたので、そうした方々を対象に、ワンストップの体制で相談できる場所を提供する、という事であります。この目的自体は、どの団体も否定するものではありませんので、そういうワンストップ事業を進めて行こうという事で、「ライフサポートセンター設置構想」が進んでいきました。

◆２００６年２月にライフサポートセンター構成図なるものが提示され、ライフサポートセンター静岡は会費を徴収する会員制の組織として描かれています。ここでの会員は、会費を納入していただける団体会員として県労福協傘下の労働組合、ろうきん・全労済を活用している労働組合や企業互助会、そして一般の賛助会員と分かれています。この段階では、団体組織の現役構成員個人はライフサポートセンターのサービスを受けられますが本来の目的であるサポートを必要とする退職者や未組織勤労者また非正規雇用労働者とは関係が無い状態のままとなってしまいます。

◆　ライフサポートセンター事業の構築は進んでいくのですが、一方では退職者や未組織勤労者また非正規雇用労働者がろうきんを利用しやすくする環境を整える事が喫緊の課題として対応が急がれていました。そこで労福協を中心として各事業団体と連合静岡で検討した結果「ライフサポートセンター友の会」という組織を結成し、この友の会は団体会員としてライフサポートセンター並びに労働金庫に会員加入して、それぞれのサービスを受けられる、という形にしたのです。２００６年９月25日ライフサポートセンターしずおか　設立総会が開かれ、同時にライフサポートセンター友の会も設立がされ、ろうきんに「労働者のために福利共済活動を、その他労働者の経済的地位向上を図る事を目的とする団体」いわゆる４号会員として加入したのです。

続く

親子ふれあい大会開催

「お楽しみくじ引き」を運営する
ろうきん浜北支店 若者の会〈ほーぷ〉メンバー

子供たちへお菓子のプレゼント（くじ引き券付き）

8月4日（土）毎年恒例の【親子ふれあい大会】が秋葉神社前キャンプ場で行われ、総勢145名と多くの方々に参加いただきました。

「アユのつかみ取り」や「バーベキュー」、「スイカ割り」など、個人で行うには少しハードルが高い夏ならではのお楽しみを労福協が企画・運営するイベント。

県労福協の「若年層や女性を対象としたイベントの支援」もあり、今年は初めて、ろうきん浜北支店 若者の会〈ほーぷ〉のメンバーも参加し、受付の際、子供たちに「お菓子の詰め合わせ」を配布したり、「お楽しみくじ引き」の運営を担当しました。

バーベキュー会場

スイカ割り

思わぬたくさんのお菓子のプレゼントにびっくりする子供たち。

さらに「お楽しみくじ引き」では、水鉄砲やキャラクターの文房具等の景品にドキドキ！ワクワク！する表情が見られ、子供たちには、楽しみいっぱいの夏の思い出に、若者の会メンバーには、地区労福協の活動を知るいい機会になりました。

今後も浜北・天竜・北遠地区労福協は、世代を超えたメンバーが協力し合い、一体感ある活動を目指していきたいと思います。

会場受付ではフードドライブも実施し、食料品19点が会員のみなさんから持ち寄られました。

ボウリング大会開催

7月26日(木)にボウリング大会を開催しました。過去の議案書を遡ってみると、この行事は1998年度の開催をスタートとし、毎年開催され続けてきました。今回も19チーム76名の参加をいただき、続けてこられたのは参加して下さる皆さんあってのことだなと、しみじみ感じました。この行事開催に伴い、フードドライブの呼びかけもしており、受付時にはたくさんの食料品を手渡され、用意したボックスは見る見るうちにいっぱいになりました。これもまたありがたいことです。

練習投球の後いよいよゲームスタート。勢いよくピンを弾く「コーン！」という音、「あーっ！」と残された1ピンを悔しがる声、拍手やハイタッチと共にあがる歓声、「今日はダメだぁ、いつもの調子が出ないよぉ」と言いながらも、取り戻そうと頑張る方、様々な盛り上がりで賑わいました。

団体優勝と準優勝との差はわずか3ピン！接戦です！個人優勝は、「交流」として参加を呼びかけている退福協の方でした。参加者の皆さんから盛大な拍手をいただきました。年齢問わず、競い合い、楽しめるのはイイですね！

引佐地区労福協 発展的解散のご報告

2018年6月22日（金）引佐地区労福協第40回総会が国民宿舎「奥浜名湖」にて開催され、池冨県労福協理事長にもご臨席を賜り、野沢会長以下19名の会員役員の皆様にご参集いただきました。その中で今回の議題である、引佐地区労福協の発展的解散と浜松地区労福協への合併が満場一致で承認されました。

引佐地区労福協の歴史を紐解くと、1964年（昭和39年）に引佐地区労福協が結成され、その15年後ピンチを乗り越え1979年（昭和54年）に再建され、2010年（平成22年）に浜松市労福協の傘下に入り、引佐地区労福協の独自の機能と活動は発展的に解消停止することになりました。その後は毎年、旧引佐三町の列島クリーンキャンペーン活動を行って参りました。このような歴史を資料とともに振り返ってみますと、先輩の方々が「働く仲間の為に」という強い想いから、相当なご苦労をされて立ち上げをし、維持・発展を成し遂げられたことを感じます。この度、引佐地区労福協は浜松地区労福協に合併しますが、先人の皆様の想いを大切にしながら、引続き労働者福祉活動を盛り上げて参りますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

地域・地区労福協の活動予定

月	日	曜日	開催時間	催事（イベント）	会場（場所）	参加資格・参加費など	主　催	備　考
10月	6	土	10:00予定	浜松市労福協・浜松地区退福共GG大会	浜名湖グランドゴルフパーク	各会員	労福協・退福共共催	お問合せ先 浜松市労福協　☎053-465-1155
	13	土	10:00～	ALWF福祉と暮らしのセミナー	藤枝市生涯学習センター	どなたでも・無料	志太榛原地域労福協	菊地弁護士による講演　お問合せ先　志太榛原地域労福協 ☎054-645-2333
	14	日	9:30	第33回労福協まつり	浜名湖ガーデンパーク	会員及び一般市民	浜松市労福協	お問合せ先 浜松市労福協　☎053-465-1155
	20	土	8:30	東遠地域労福協ソフトボール大会	大東総合運動場	会員	東遠地域労福協	お問合せ先 東遠地域労福協　☎0537-61-2122
	21	日	9:30～	福祉まつり　ふれあい広場	焼津市総合福祉会館	どなたでも・無料	焼津市社会福祉協議会	お問合せ先 志太地区労福協　☎054-645-2333
	27	土	9:30	綱引大会	東芝テック(株)三島事業所体育館	会員・有料	三島地区労福協　田方地区労福協	お問合わせ　三島地区労福協　☎055-955-7670　田方地区労福協　☎0558-99-9800
	27	土	9:00～	チャリティボウリング大会	袋井グランドボウル	会員のみ-有料	中遠地域労福協	チャリティイベント　24チーム募集お問合せ先　袋井地区労福協 ☎0538-45-1221
	27	土	9:00	ろうきん・労福協まつり	ろうきん掛川支店	どなたでも	ろうきん掛川支店　掛川地区労福協	お問合せ先 ろうきん掛川支店　☎0537-24-5111
	27	土	14:00～17:00	無料法律相談	磐田地区労福協事務所	どなたでも・無料	連合中遠地協、磐田地区労福協	1組30分どなたでも無料　完全予約制　お問い合わせ先　磐田地区労福協　☎0538-32-2706
	28	日	10:00～14:30	いわたふれあい広場	iプラザ	どなたでも	磐田市社会福祉協議会	お問い合わせ先　磐田地区労福協　☎0538-32-2706
	28	日	9:00～11:40	裾野市クリーンキャンペーン	裾野市全域	労福協会員	裾野地区労福協	裾野市全域の美化活動
	29	月	18:15～	ボウリング大会	暖香園ボウル	会員のみ-有料	伊東熱海地区労福協	お問合せ先 伊東熱海地区労福協　☎0557-36-2655
	29	月	8:30	ふれあい健康グラウンドゴルフ大会	掛川市総合福祉センター	会員	掛川地区退福協・掛川地区労福協	お問い合わせ先　掛川地区労福協　☎0537-61-2122
	30	火	18:00～	ボウリング大会	大仁ボウル	会員のみ1チーム4000円	田方地区労福協	お問合せ先 田方地区労福協　☎0558-99-9800
11月	3	土	9:30～11:20	マイホームセミナー	ろうきん磐田支店	どなたでも	ろうきん磐田支店、磐田地区労福協	無料　予約制　お問い合わせ先　ろうきん磐田ローンセンター　☎0538-34-3344
	3	土	終日	日帰りバスツアー	横浜方面	会員・家族-有料	志太地区労福協	親睦・交流行事　問合せ先　志太地区労福協　☎054-645-2333
	3	土	9:30	マイホームセミナー現場見学会	ろうきん掛川・磐田支店掛川・菊川・磐田・袋井市周辺	どなたでも	ろうきん掛川・磐田支店・東遠地区 東遠・中遠地域労福協	お問合せ先 ろうきん掛川支店 ☎0537-24-5111 ろうきん磐田支店 ☎0538-34-7111
	10	土	11:00～14:30	ろうきん・労福協まつり	ろうきん磐田支店	どなたでも	ろうきん磐田支店、磐田地区労福協	お問い合わせ先　磐田地区労福協　☎0538-32-2706
	10	土	9:00	長泉花いっぱい倶楽部	静岡がんセンター周辺道路	会員・無料	長泉花いっぱい倶楽部	三島地区労福協長泉支部として参加
	10	土	13:30～	働く仲間と家族の集い	月見の里学遊館うさぎホール	無料　入場整理券あり	袋井地区労福協	劇団たんぽぽ「100万回生きたねこ」公演　お問合せ先　袋井地区労福協　0538-45-1221
	10	土	9:30～	資産運用セミナー	大東交流センター	どなたでも-無料	小笠南地区労福協	お問合せ先　ろうきん小笠支店 ☎0537-72-7111
	11	日	9:30～	列島クリーンキャンペーン	島田市大井川緑地公園・河川敷	会員・家族	連合志太榛原地協　志太榛原地域労福協	志太榛原地域の清掃活動・連合志太榛原地協との共催　お問合せ先　志太榛原地域労福協 ☎054-645-2333
	11	日	9:30～14:00	浜北ふれあい広場	浜北総合体育館（グリーンアリーナ）	どなたでも	浜松市社会福祉協議会	浜北・天竜・北遠地区労福協では、模擬店で射的ゲームをします。
	12	月	18:15～	勤労者スキルアップセミナー	裾野市民文化センター	労福協会員/無料	裾野・北駿地区労福協	2地区合同【内容：日本の経済・マーケットについて】講師：山田　明　氏
	13	火	18:00	東遠地域労福協文化講演会(池田清彦)	菊川文化会館アエル	入場整理券　要　無料	東遠地域労福協	お問合せ先 東遠地域労福協　☎0537-61-2122
	15	木	18:00	生活支援セミナー	浜松労政会館	会員他	浜松市労福協	お問合せ先 浜松市労福協　☎053-465-1155
	16	金	9:00～	チャリティゴルフコンペ	ミオス菊川	会員/有料	志太榛原地域労福協	問合せ先　志太榛原地域労福協☎054-645-2333
	16	金	18:15～20:30	第25回ボウリング大会	富士パークレーンズ	労福協会員5,000円/1チーム	裾野地区労福協	お問合せ先 裾野地区労福協　☎055-919-2996
	17	土	終日	東京ディズニーリゾートバスツアー	東京ディズニーリゾート	会員・有料	三島地区労福協　田方地区労福協	お問合わせ　三島地区労福協　☎055-955-7670　田方地区労福協　☎0558-99-9800
	17	土	終日	ディズニーバスツアー	ディズニーランド	会員・家族-有料	伊豆地域労福協	お問合せ先　賀茂地区労福協 ☎0558-22-5703　伊東熱海地区労福協 ☎0557-36-265
	22	木	14:00～17:00	無料法律相談	磐田地区労福協事務所	どなたでも・無料	連合中遠地協、磐田地区労福協	1組30分どなたでも無料　完全予約制　お問い合わせ先　磐田地区労福協　☎0538-32-2706
	24	土	14:00～17:00	無料法律相談	磐田地区労福協事務所	どなたでも・無料	連合中遠地協、磐田地区労福協	1組30分どなたでも無料　完全予約制　お問い合わせ先　磐田地区労福協　☎0538-32-2706
	24/25	土/日	9:40～:16:20	御前崎市大産業祭り	御前崎市役所周辺	どなたでも	御前崎市	出店については御前崎市イベント実行委員会☎0537-85-1135
	30	金	18:30～	福祉とくらしのセミナー労働文化講演会	月見の里学遊館うさぎホール	無料　入場整理券あり	中遠地域労福協	講演　ゴルゴ松本氏　お問合せ先　袋井地区労福協☎0538-45-1221
12月	1	土	9:30(予定)～	寄せ植え教室	あらき園芸生花店（長泉町）	労福協会員 1,000円/1人	裾野地区労福協	先着20名様まで　お問合せ先 裾野地区労福協　☎055-919-2996
	5	水	8:00	掛川グリーンヒル	会員　有料	東遠地域労福協	東遠地域労福協	お問合せ先 東遠地域労福協　☎0537-61-2122
	15	土	終日	親子ふれあいディズニーツアー	東京ディズニーランド	会員・家族-有料	志太榛原地域労福協	募集10月15日より　問合せ先　志太榛原地域労福協 ☎054-645-2333
	15	土	6:40～	年末ショッピングツアー	敦賀「日本海さかな街」	労福協・退福協会員	小笠南地区労福協退福協共催	お問合せ先　小笠南地区労福協 ☎0537-28-9566

ZENROSAI NEWS
1818B032

頻発する自然災害・・・ 地震、台風・豪雨への「備え」、進めてますか？

2018.6.18 大阪北部地震が発生

全労済での被災受付状況（2018.9.3時点）

	被災受付件数	共済金額合計
大阪	8,877 件	35.4 億円
全国	10,588 件	40.1 億円
火災共済 1件あたりの平均お支払額		10,789円
自然災害共済 1件あたりの平均お支払額		551,815円

さらに、7月豪雨・台風7号が発生

全労済での被災受付状況（2018.9.4時点）

	被災受付件数	共済金額合計
全国	6,016 件	98.7 億円
火災共済 1件あたりの平均お支払額		898,942円
自然災害共済 1件あたりの平均お支払額		2,783,938円

風水害や地震の際、「自然災害共済」にご加入の方には、より多くの共済金をお支払いすることができます。

スムーズな生活再建にむけて必要な自助努力。全労済の「住まいる共済」が3つの安心でサポートします！

安心1
地震をはじめ自然災害を幅広くカバー！
地震・風水害・火災などから住宅と家財を守る保障です。

安心2
「再取得価額」で保障！
火災などの被害に対して古い住宅や家財でも、同等のものを新たに購入・修理する費用を保障します。

安心3
掛金がお手頃！
地震・風水害などの発生確率の高い静岡でも変わらない、「全国一律の掛金」です。

全労済の住まいる共済なら
火災共済・自然災害共済（大型タイプ）100口加入（家財のみ）
月々 1,100 円の掛金で 風水害のとき 850万円 地震のとき 300万円 の保障！
（マンション構造風水害保障ありタイプの場合）

■お見積もり・ご相談は所属団体または最寄りの共済ショップまでお問い合わせください■
●共済ショップ沼津店 TEL:055-923-6655 ●共済ショップ富士店 TEL:0545-64-6031
●共済ショップ静岡店 TEL:054-254-6031 ●共済ショップ藤枝店 TEL:054-643-6031
●共済ショップ浜松店 TEL:053-454-6031 ●共済ショップ磐田店 TEL:0538-86-6031
全労済静岡県本部（静岡県労働者共済生活協同組合）

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて各都道府県生協の組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

保障のことなら 全労済
全国労働者共済生活協同組合連合会

全労済の 住まいる共済
火災共済・自然災害共済

こんなとき…
静岡ユニオントラベルがお手伝いします！

団体旅行
レク・行事
旅行プラン企画
会議会場手配
チケット手配
お弁当手配
ギフトカード
宿泊会議
視察研修

(株)静岡ユニオントラベル
〒422-8067静岡市駿河区南町11-22 静岡労働会館3F
TEL 054(203)6877(代)
静岡県知事 登録 旅行業 第2-309号
FAX 054(203)6878
http://www.union-travel.co.jp

読者のページ

■クイズに答えるために、読みます。おかげで労福協の事いろいろ知りました。クイズもいいですよね。
湖西市　高橋様

■派遣社員です。ロッキーカレッジを受講させて頂いたり、暮らし何でも相談を利用させて頂きました。仕事の相談にのって頂き、とても心強くありがたかったです。お陰で職場の仲間と共に、会社と交渉して有給休暇を消化できました。
静岡市　伊藤様

■先日、母が自動車事故をおこしてしまいました。本人はとてもあわてていて全労済の方に電話したそうです。電話口の方がとてもていねいに対応してくれ電話のおかげで落ちつけたと言っておりました。ありがとうございました。
藤枝市　杉本様

■「収納王子コジマジックの笑って学べる収納セミナー」は、静岡市だけでなく、ほかでもやってほしいと思いました。こんなに日々の生活に密着している内容の講座であれば、静岡県中部開催で真ん中だとは言え、興味があってもいけない人もいるのでぜひ、第2回、第3回と、バージョンを変えてでも各地域を回り開催する計画をよろしくお願いします。
浜松市　山下様

■組合活動を通じて「ろうきん」は営利目的ではなく労働者を支援する立場にあると教えて頂きました。手数料が無料やローンの金利などまだまだ他の金融機関にはない特色が多くありそうなので自らも積極的に情報を集めて賢く家庭をやり繰りしたいなと思いました。
浜松市　渥美様

あなたも労福協だよりにご意見、ご質問をお寄せください。
掲載させていただいた方には粗品をプレゼント!

労福協のホームページ
*クイズの応募やご意見等の投稿ができます
http://plaza3.dws.ne.jp/~scn00855/
検索サイトはこちらから
静岡県労福協 検索

労福協のブログ
*営業日は毎日アップしています。
検索サイトはこちらから
こちら黒金町 検索

あなたも2,000円をゲットしよう！
ホームページからの応募も可能です

❶全労済組合員代表者会議の本部長の挨拶中で創立60周年の取組みで「フードバンクふじのくに」に寄贈した金額は
A：60,000円　B：360,000円　C：660,000円
❷静岡県労福協2018福祉強化キャンペーン期間は?
A：2018年11月1日～2019年1月31日
B：2018年11月1日～2019年2月28日
C：2018年11月1日～2019年3月31日
❸今回、ロッキー奨学金授与式で何名の方が大学から推薦いただいた?
A：1人　B：3人　C：9人

答えをA・B・Cの中から選んでいただき、ハガキ・FAX・E-mailの何れかでご回答ください。正解者の中から、抽選で5名様に2,000円のジェフグルメカードを差し上げます。また、ご意見・ご感想等をお寄せいただき、掲載させていただいた方には粗品をプレゼントします。

■締 切 日　2018年11月20日（火）まで　［消印有効］
■記載項目　①お名前　②電話番号　③郵便番号と住所　④クイズの答え　⑤メッセージ

応募先
〒420-0851　静岡市葵区黒金町5-1
「県労福協だより編集係」
FAX 054-273-3110

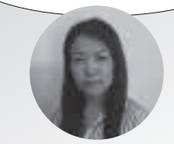
E-mailは労福協ホームページの郵便ポストをご利用ください。
クイズの答えはメッセージにお願いします。
郵便ポストをクリック

クイズ　前回の答え
（1）A：70回
（2）C：9月末
（3）C：約800名

当選者
○静 岡 市　石井　勝　様
○浜 松 市　谷野　史織 様
○浜 松 市　林　沙紀 様
○浜 松 市　時久　泰直 様
○浜 松 市　高橋　優介 様

応募総数39通の内、正解者の中から抽選した結果上記の方々が当選されました。おめでとうございます。

事務局員紹介
磐田地区労福協



氏　名／天野（あまの）　亜希子（あきこ）
血液型／AB 型
趣　味／ショッピング、カフェ巡り

磐田地区の事務局員となり、1年が経ちました。やっと1年の流れが少しずつ分かってきたように思います。地区、地域の役員さん方にはいつも労福協の活動にご協力頂き、大変感謝しております。今年も沢山のお手伝いが出来るように頑張ります。事務所はろうきん磐田支店から歩いて5分ほどの所にあります。連合静岡中遠地協とライフサポートセンターしずおか中東遠の事務所が一緒になっています。また、時には退福共の方も事務処理をしたり、打合せに利用して下さっています。近くにお越しの際は、是非お立ち寄り下さい。

労福協だより 2018 秋号
発行日／平成 30年10月1日　発行所／(一社)静岡県労働者福祉協議会
発行責任者／大滝　正　TEL.054-221-6241　FAX.054-273-3110
●Eメール　rofukukyo@mx1.s-cnet.ne.jp
●インターネットホームページ　http://plaza3.dws.ne.jp/~scn00855/
検索サイトからもご覧いただけます
静岡県労福協　検索